

第3回日本外科代謝栄養学会教育セミナー
— 研修医、若手医師、研究者のための臨床栄養セミナー —

臨床栄養の基礎から最新の知見に至るまで、わかりやすく解説します。
どのような栄養療法が、なぜ必要なのか？
どのような研究が進められているのか？
充実した午後のひと時を過ごしましょう。

日時： 平成23年6月25日（土）13：30-18：30
場所： 東京大学病院入院棟A15階大会議室
<http://www.h.u-tokyo.ac.jp/access/map/index.html> 参照
〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1

参加費：1,000円 定員：90名
参加者：研修医・若手医師・研究者（コメディカル、企業、大学など）
申し込み方法：事前登録制です（当日の参加申し込みも可能です）。
参加希望者は、所属、お名前を明記のうえ、メールにて、東京大学 深柄（ふかつ）宛て fukatsu-1su@h.u-tokyo.ac.jp にお申し込みください。

プログラム

第1部 基礎編：栄養療法の実践（13:30-15:30）

栄養評価、プランニング、NSTの役割
鍋谷圭宏（千葉県がんセンター 消化器外科）

静脈・経腸栄養の実践
丸山道生（大久保病院 財団法人 東京都保健医療公社）

東大病院におけるNSTの現状、将来の展望
畑尾史彦（東京大学胃食道外科）

第2部 応用編：最新の代謝・栄養学の基礎と臨床（15:50-18:30）

各種生理的条件下、病態下におけるエネルギー基質の利用
桜井 洋一（藤田保健衛生大学消化器外科）

生体反応調節作用を有する特殊栄養素の基礎と臨床応用
和佐 勝史（大阪大学小児成育外科、栄養マネジメント部）

あなたも経腸栄養を始めたくてたまらなくなる：経腸栄養 vs 経静脈栄養
深柄 和彦（東京大学病院手術部）

主催：日本外科代謝栄養学会教育委員会
参加申し込み・問い合わせ先：
東京大学病院手術部 深柄和彦（ふかつ かずひこ）
Tel: 03-5800-9256
E-mail: fukatsu-1su@h.u-tokyo.ac.jp
詳細は、日本外科代謝栄養学会ホームページ<http://www.jsmmn.jp/>をご参照ください。